



令和4年度

小平市民活動支援センターあすぴあ 事業報告

概要版-1

★市民参加で成り立つあすぴあ事業★

イベント部会	パワーアップ講座や交流サロンの企画・実施
広報部会	「あすぴあ通信」の取材・編集・発行
フェスタ部会	元気村まつりの企画・運営

あすぴあのキャッチコピー



■2020年2月から始まったコロナ禍が丸3年となりました。感染状況も落ち着いたことで、基本的な感染対策は継続しつつ徐々に対面開催を取り入れて事業を行ってきました。とはいえ、諸事情により会場に来られない方への門戸を開くため、Zoomとのハイブリッドで開催することを意識しました。

■コロナ禍で2年間オンラインのみで実施してきた元気村まつりウィークを、今年度は「参加団体数を半分、飲食は無し」という制限を設けて会場開催を1日実施しました。久しぶりの対面開催で、団体メンバーや来場者の笑顔を見ることができました。世界情勢を反映し、ウクライナから避難来日している少女によるバンドューラ演奏会はたくさんの聴衆の心に響きました。舞台発表のオンライン配信や舞台装飾、駐車場誘導などに中高生の関わりを得られ、若者の力が好評価を得ました。

■こだいら人財の森事業では、昨年度に引き続き、事業説明会と講演会を兼ねた取り組みを年度末に行いました。今年度の講師に庄野真代さんを迎え、会場をルネこだいら中ホールとZoom両方にしたことで、興味を持ってくれる層を広げることができました。

■“つなぐ”があすぴあ事業のキーワードですが、市内外の様々な動きや情報を知るにつけ、まだまだ手の及んでいない部分があることを感じます。前例踏襲に留まらず、柔軟な発想で人と人とのつながりを作り続けていかねばならないと思います。



第1回パワーアップ講座(2回連続)
「市民活動のためのSNS活用講座」
「伝える、その前に!」
「伝わる」情報発信って何?!

- 情報の収集および提供
 - ・チラシやポスター等最新情報の配架・掲示
 - ・補助金・助成金等の情報収集および提供
 - ・閲覧用図書・資料の整備



第1回交流サロン
「学生が参加する社会活動in小平」



第2回パワーアップ講座(3回連続)
「Wordを使って」
思い通りのチラシづくり!

登録団体数 127

4月

5月

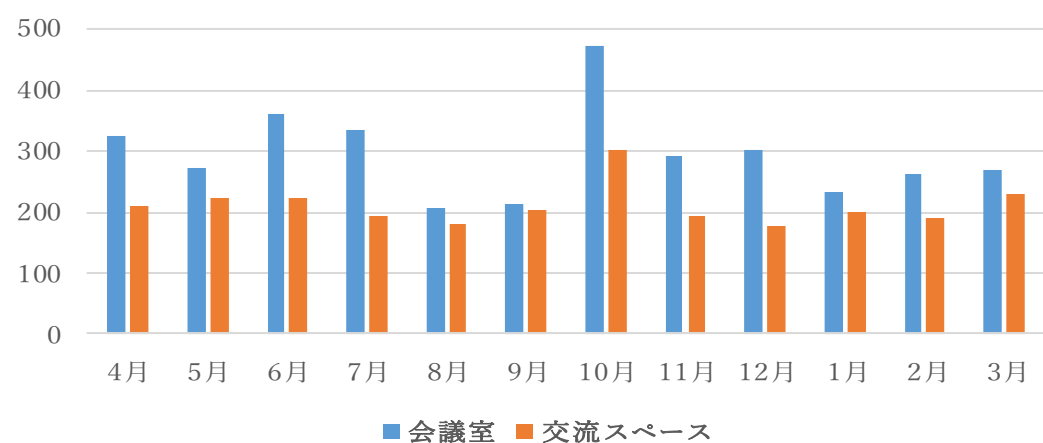
6月

7月

8月

9月

2022年度センター施設利用者数



●あすぴあ通信

毎月4,000部、年5回発行、市内公共施設等に配架。

●広報活動

- ・市報へのタイムリーな掲載および1面特集の掲載
- ・イベントと連動したホームページおよびFacebookのタイムリーな更新
- ・月1回のメールマガジンの発行と送付先の拡大
- ・地域メディアへの継続的なプレスリリース
- ・自治会・町会の一部区域に「あすぴあ通信」を配布、また市内全自治会にチラシを班回覧依頼(随時)
- ・元気村まつり特設サイトを開設
- ・元気村まつりウィークや人財の森事業をTOKYO854くるめらでPR
- ・市役所ロビーや中央公民館で開催するイベントで出張広報アクションを実施
- ・あすぴあ交流スペースに「こだいらニュースピックアップコーナー」を設け、メディアで取り上げられた記事を掲示

●地域連携活動等

- ・運営サポート会議委員に地域の企業や施設の方々を加えた
- ・交流サロンのゲストスピーカーに地域包括支援センター職員を依頼
- ・中央公民館事業企画委員会に参加
- ・「忘れない3.11展」実行委員会に参加
- ・AKVS(あすぴあ、公民館、社協ボランティアセンター、市民協働の情報連絡会)に参加および職員研修交流会を実施
- ・市民協働主催事業に協力および参加
- ・自治会地域懇談会および地域連絡会に参加
- ・都内の市民活動支援センターとの情報交換・交流の実施(東京ボランティア・市民活動センター、8市市民活動情報連絡会)
- ・見学受け入れおよび各種協力

●問合せ・相談等

- ・コロナ禍で多かったオンラインやパソコン関係は減少。
- ・団体立ち上げや助成金に関する相談などは「なんでも相談室」で対応。
- ・市の様々な部署からの紹介や、講座や講師に関する他市からの問合せもあり。

●オンラインの定期的な支援

(協力: 指定管理者内のグループ「オンラインサポート研究会」)

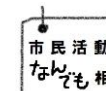
◎Zoom利用支援会

- ・対象: 小平在住・在勤・在学の方
- ・内容: A. アプリインストール&参加の仕方、 B. 主催の仕方、 C. スマホで参加の仕方 D. iPadで参加の仕方
- ・今年度の参加者合計: 19名
- ・定期的開催は今年度で終え、来年度以降は要望があった場合に対応。

◎オンライン機器の使い方講習会「ハイブリッド会議をやってみよう」を実施

●職員研修

- ◎内部研修
 - ・市民活動の引き継ぎ方を考える勉強会
 - ・年度初めの業務研修&自衛消防訓練、リソグラフ印刷機講習
- ◎外部研修
 - ・AKVS職員研修交流会(2回)





令和4年度 小平市民活動支援センターあすぴあ 事業報告

概要版-2

第2回交流サロン
「学校で活動する市民活動団体・ボランティアの交流会」



第3回パワーアップ講座（2回連続）
「市民活動のためのクラウドファンディング実践講座」

- 利用者要望の把握
 - ・利用者アンケート（年1回）
 - ・利用者懇談会（年1回）
 - ・イベントごとのアンケート（随時）
 - ・運営サポート会議（年3回）：センターの管理・運営を公平適正に行うために、公募市民、登録団体、有識者等で構成される会議を設け、幅広く意見を聴取。



第3回交流サロン
「忙しい日々の中、ポツと彩り、ポツとする時間を」

利用者アンケート



第4回交流サロン
「SNS”こんなふうにつかっています」



第4回パワーアップ講座
「50代からの自分再発見と未来キャリアの作り方」

利用者懇談会

10月 11月 12月 1月 2月 3月 登録団体数 130

出張広報アクション@市役所



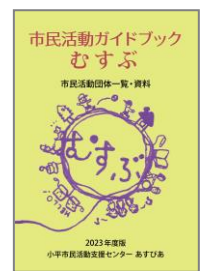
- ・10/23 会場開催（来場者 500人）
- ・10/23～30 オンラインで8日間実施（サイト閲覧者 389人）
- ・参加団体 50団体
- ・ウクライナ支援のコンサート&募金活動を実施



- 防災・危機管理活動
 - ・自衛消防訓練を実施した他、年1回の元気村の消防訓練にも参加。
 - ・職員内で情報セキュリティーおよび個人情報保護体制を確認。



- 『市民活動ガイドブック むすぶ 一市民活動団体一覧・資料』の発行
 - ・令和5年度版掲載団体数は188団体
 - ・ホームページへ移行すると共に冊子を1500部発行
 - ・市役所市民協働、中央公民館、こだいらボランティアセンター、東部・西部出張所等でも無料配布。
 - ・公民館地区館や地域センター、図書館でも閲覧可能。



こだいら人財の森累計実績
個人登録 51件
団体登録 26件
団体のスキル登録 4件
マッチング成立 18件

こだいら人財の森
事業説明会
& 庄野真代さん講演会



年度当初より
11団体増、8団体減



新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しました。（但し、途中で一部制限を緩和）

- ・予約時および利用当日に感染防止チェックシートの提出
- ・マスク着用とアルコール消毒液での手指消毒、ならびに使用場所の消毒
- ・感染がわかった場合に備えて参加者の名前と連絡先の把握
- ・ソーシャルディスタンスおよび換気の徹底
- ・交流スペースの利用制限（3密および長時間の滞在は避ける、人数制限もあり）
- ・ドリンクコーナーの当面の中止
- ・アクリル板の貸し出し

詳しくは、後日ホームページをご覧ください。
発行者：小平市民活動支援センターあすぴあ
 〒187-0031 小平市小川東町4-2-1 小平元気村おがわ東2階
 TEL 042-348-2104 Fax 042-348-2115
<https://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp>



●施設・備品の活用



○印刷機は、単色印刷の他に、黒・赤・青・緑を使った多色印刷もできます。また、パソコンとつないでUSB内のデータを印刷すると鮮明に印刷ができます。さらに、印刷の前にあすぴあ内の貸し出しパソコンで修正もできます。（登録団体）



○文房具店よりも安価にラミネータが使えます（A4&A3、実費精算、登録団体）



○交流スペースは団体登録していない方々も利用できます。大きなテーブルで展示物を作る際には備え付けの文房具を使うことができます。印刷作業後の仕分け丁合作業にも便利です。



ミーティングオウル



大型モニター